



# 2018年度 環境活動レポート

エコアクション21  
認証・登録番号0001707



＜ 2018年度版 ＞  
2017年10月～2018年9月

[ 第13版 ]

大日工業株式会社

作成：2018年12月

# I 組織の概要

## 1 会社概要

会社名	: 大日工業株式会社
代表者	: 代表取締役 川瀬昌之
所在地	: 本社工場 静岡市清水区辻1丁目9番30号 : 興津工場 静岡市清水区興津中町1123-7
従業員数	本社工場 55名 興津工場 22名 合計 77名 (2017/10/1現在)

## 2 環境管理の責任者氏名連絡先

責任者	専務取締役	山田洋正
	TEL	054-367-0573
	FAX	054-367-0570
	ホームページ	<a href="http://www.dainichi-ind.jp">http://www.dainichi-ind.jp</a>
	E-mail	<a href="mailto:h.yamada@dainichi-ind.co.jp">h.yamada@dainichi-ind.co.jp</a>

## 3 沿革

1966年10月 清水市寿町2丁目43番地に羽布研磨業を中心とする大日工業を創業  
1970年 4月 法人組織に改め大日工業株式会社(資本金500万円)を設立  
1980年11月 本社及び清水工場を新築  
1994年12月 資本金1,000万円に増  
2000年10月 興津工場を新設  
2007年 7月 エコアクション21 認証登録  
2009年 7月 エコアクション21 更新  
2011年 7月 エコアクション21 更新  
2012年11月 自社開発商品「ははのて」販売開始  
2013年 7月 エコアクション21 更新  
2015年 7月 エコアクション21 更新  
2016年 7月 業務用水素水サーバ「H2 JAPAN」販売開始

## 4 事業内容

事業活動	電子プリント基板の組立製造, 水素水サーバの組立製造, 県産の集積材にLEDを内蔵した手すりの製造販売
対象事業所	本社工場、興津工場

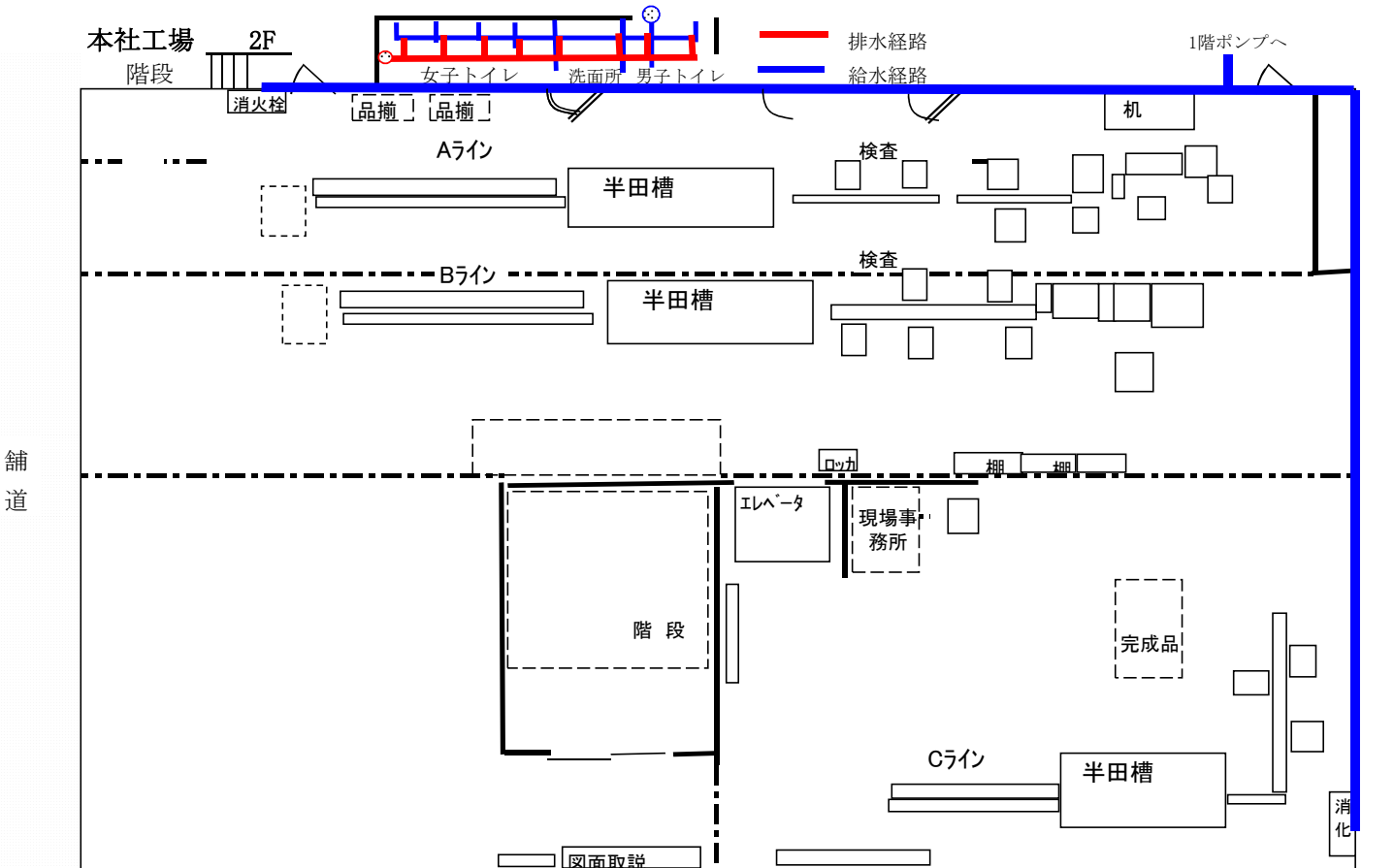
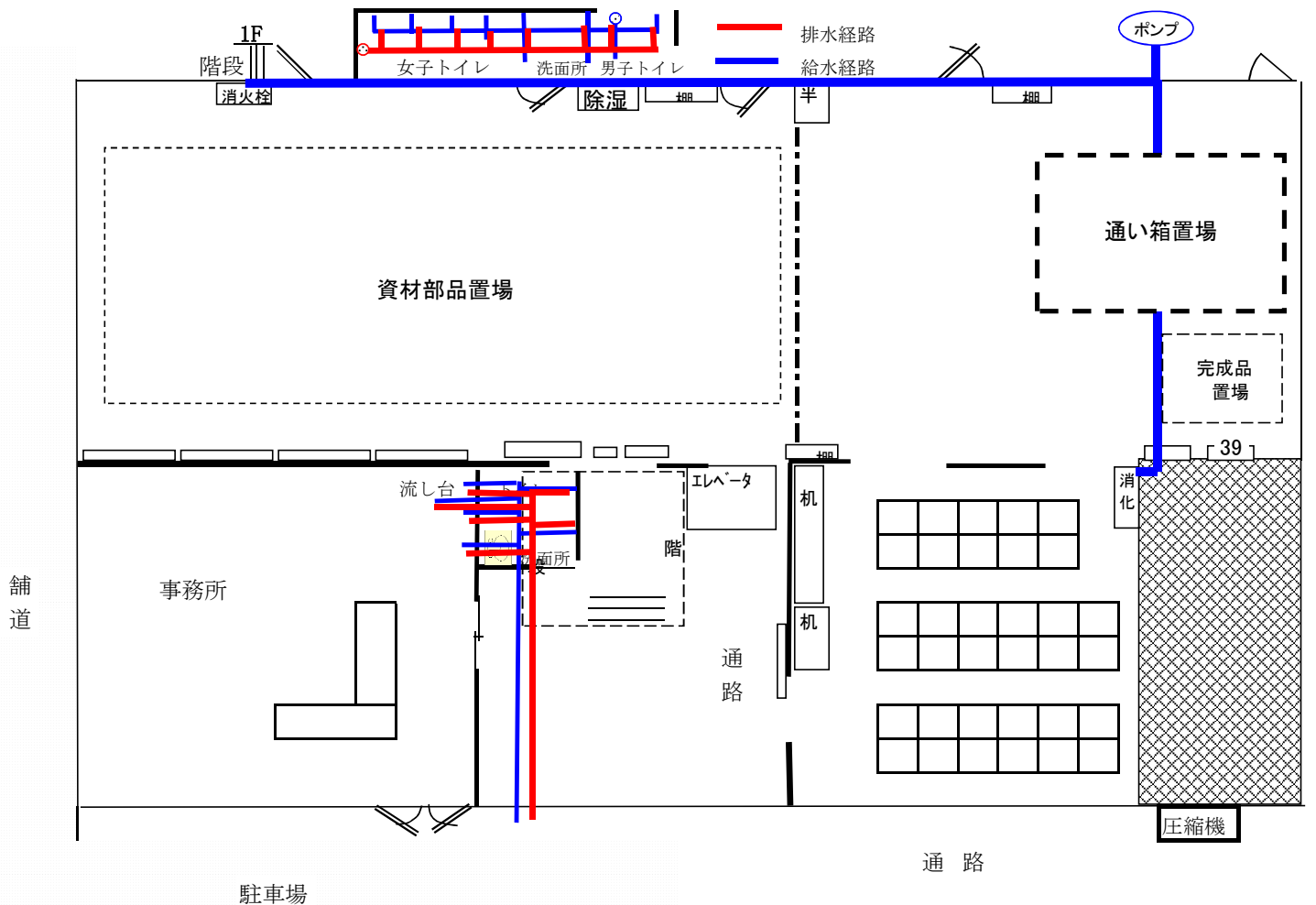
## 5 事業の規模

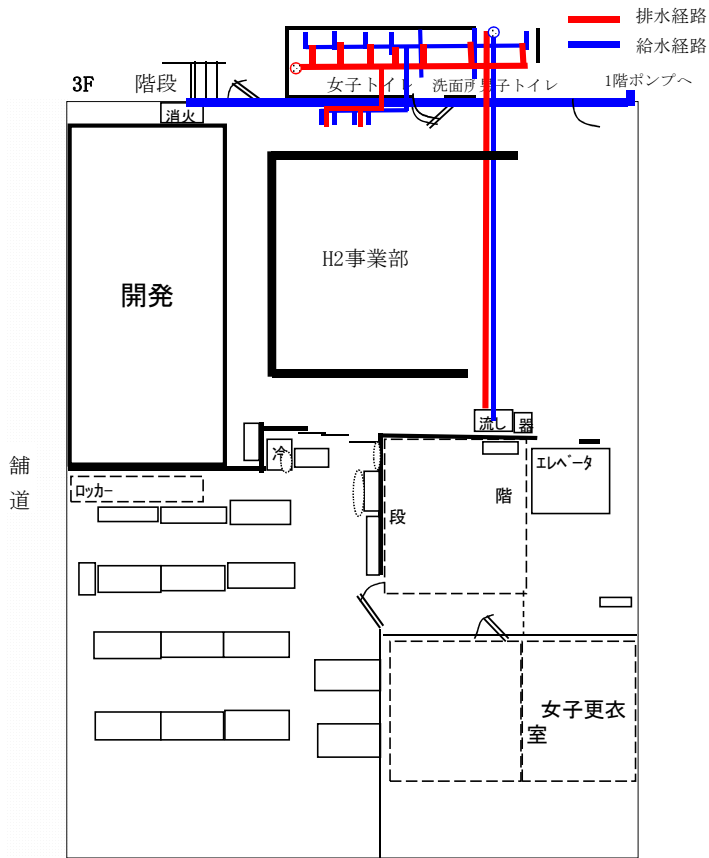
単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
売上高(百万円)	2783	2507	2597	2840	2790
従業員(人)	73	73	75	77	84

\*2018年度は、2017年10月～2018年9月

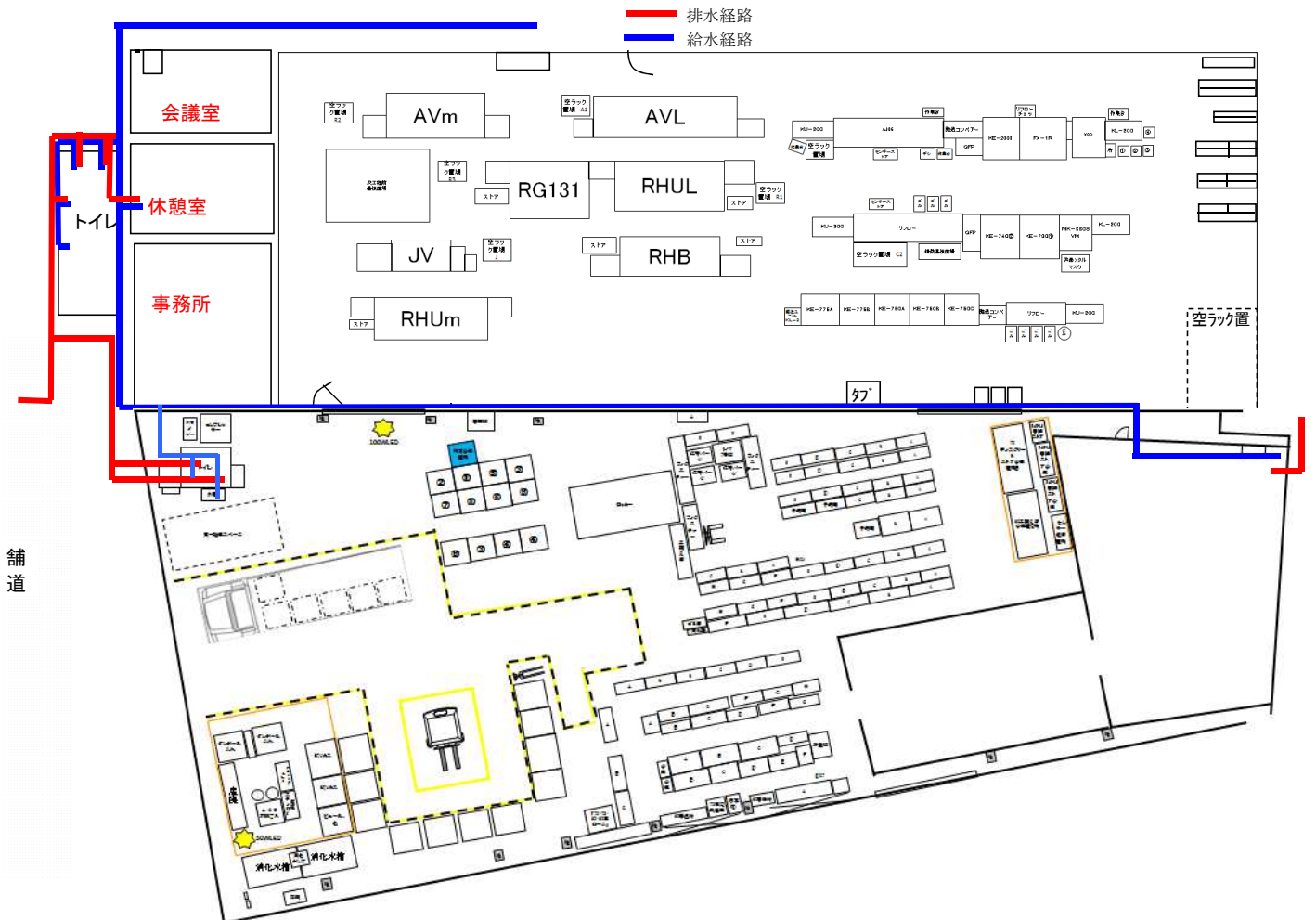
# 6 敷地概要

## ①本社工場





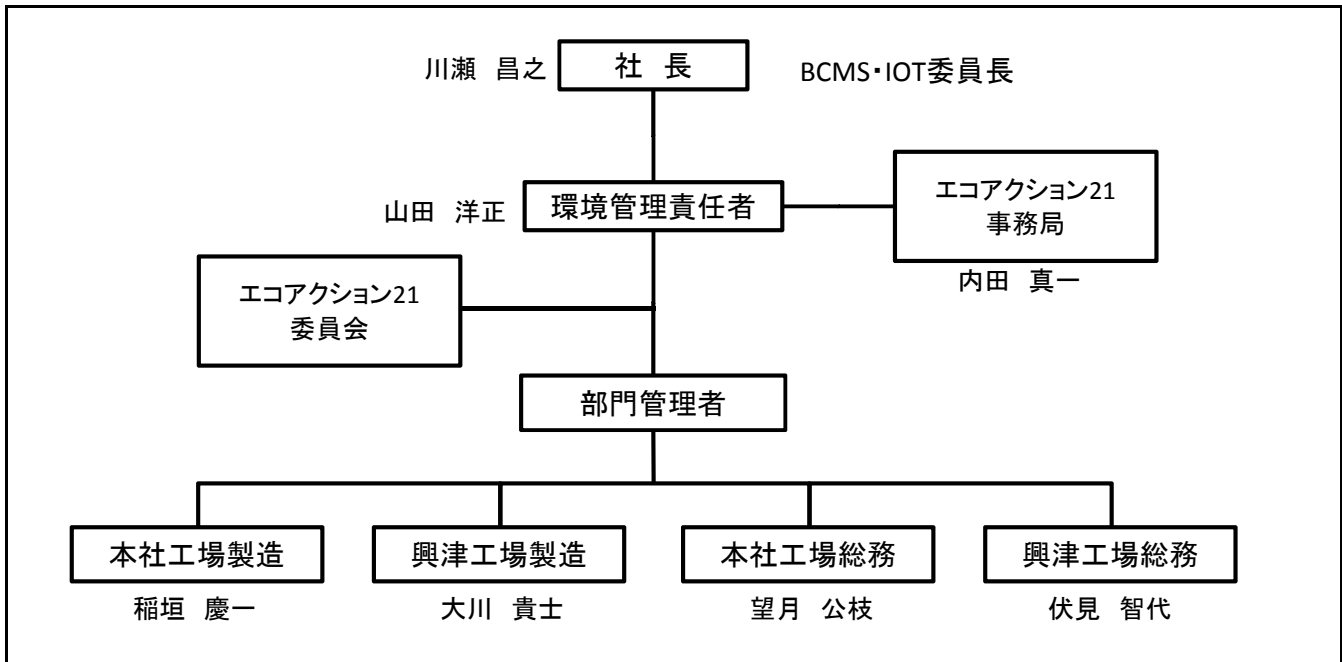
②興津工場



## 7 エコアクション21推進組織

改訂日:2013年10月1日

作成者:川瀬昌之



(2) 社長は実施体制における、各自の役割・責任及び権限を以下の通り定める。

### ① 社長

- ・環境経営システムの構築、環境経営マニュアルの制定並びに見直し
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境方針・環境目標の決定並びに見直し
- ・環境活動計画の承認
- ・環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源(人材・設備・資金等)の準備
- ・緊急事態発生時(BCP)の統括

### ② 環境管理責任者

- ・環境経営システムを確立し、実施・維持管理を継続的に運用
- ・環境活動計画の推進状況把握と社長への報告
- ・該当環境関連法規等の把握と管理
- ・緊急事態発生時の対応実施と報告
- ・問題点発生に対する是正及び予防措置の対応指導
- ・社長による環境経営システムの見直しのための情報を提供

### ③ EA21事務局

- ・環境方針、環境目標、環境活動計画の立案と見える化(IOTの導入)
- ・環境活動計画の進捗確認及び社長・環境管理責任者への報告
- ・環境経営システムに関する規定類の整備
- ・環境関連教育、訓練の計画策定と統括

### ④ 部門管理者

- ・環境活動計画の推進と必要とする資源の準備
- ・該当環境関連法規等の遵守状況把握
- ・環境教育・訓練の実施
- ・緊急事態及び問題点が発生した場合、その処置と是正並びに予防処置の実施と報告
- ・運用管理、監視・測定、記録管理

### ⑤ 全従業員

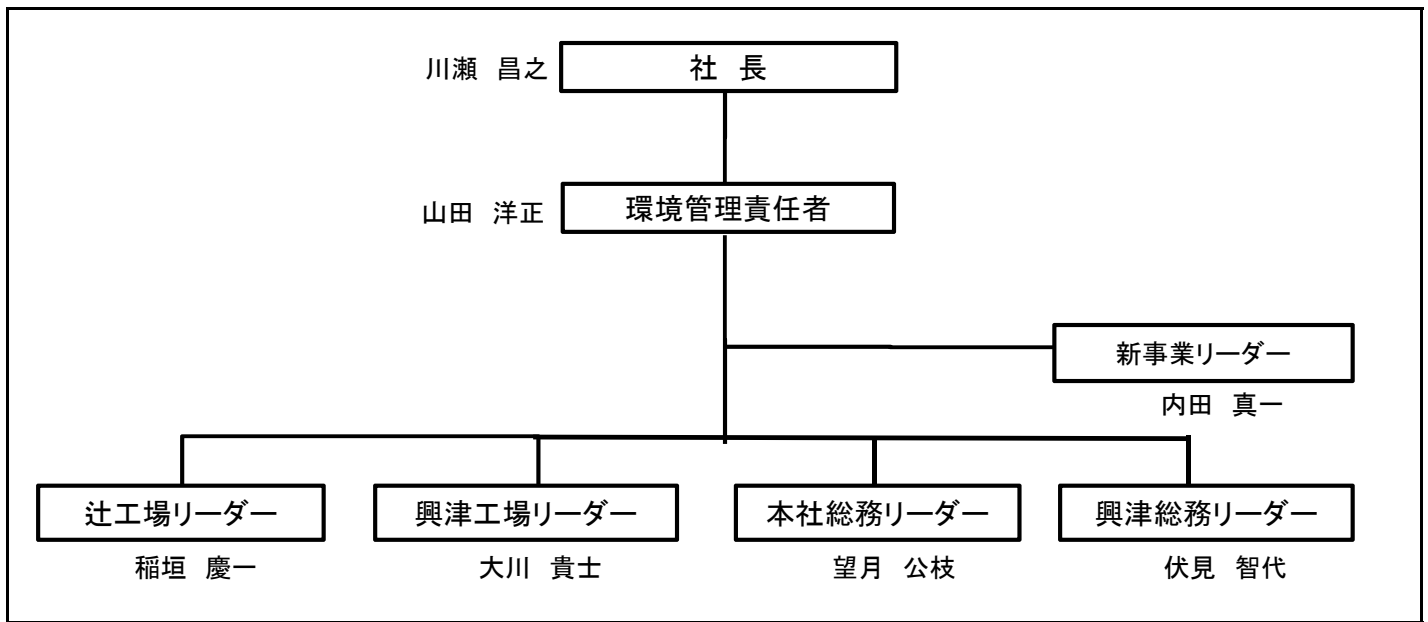
- ・環境方針の確認・理解を行う
- ・各個人が取組を実施する
- ・環境改善に関する提案

### ⑥ EA21委員会

- ・事務局とともに年間活動計画の策定を行う
- ・環境への取組の自己チェックリストに従って月次パトロールを行う
- ・環境関連のセミナー・フォーラム等へ参加し情報収集を行う
- ・教育(勉強会)の準備と実施

別紙-委員会メンバー表

## エコアクション委員会新メンバー表



EA21委員会 2017年10月～2019年9月（2年間の任期） 委員長・副委員長の任期も2年とする

- 役割
- ・事務局とともに年間活動計画の策定を行う
  - ・環境への取組の自己チェックリストに従って月次パトロールを行う
  - ・環境関連のセミナー・フォーラム等へ参加し情報収集を行う
  - ・社内への新しい環境取り組みについての研究と提案
  - ・教育（勉強会）の準備と実施
  - ・レポートの記入とまとめ
  - ・社外EA21グループとの交流

委員会活動日 毎偶数月 第一水曜日 午前10時 ～ 午前11時  
 祝日・行事の場合翌週の水曜日とする

エコアクション委員会メンバー表			活動期間 2017年10月 ～ 2019年9月		
委員長	環境責任者	山田専務	委員	辻工場	満井 祐樹
副委員長(辻)	辻リーダー	稲垣部長	委員	辻工場	一政 久江
副委員長(興津)	興津リーダー	大川課長	委員	興津工場	水野 洋男
事務局	本社総務	望月 公枝	委員	興津工場	望月 淳美
事務局	興津総務	伏見 智代	委員	新事業	清治 博幸
活動レポート担当	開発・IoT	内田部長	委員	開発・IoT	杉山 久美子

任期終了2ヶ月前(8月)に次期メンバーの公募又は選出を行い社長・前委員長・前副委員長の4名により新委員長を決める。新委員長は新メンバーから副委員長2名を決める  
 委員会委員として辻工場2名・興津工場2名・新事業2名を選出 委員は各職場での推進活動を行う

## Ⅱ 環境方針

### 大日工業(株) 環境方針

#### 環境基本理念

大日工業株式会社は、電子制御製品の製造過程における全ての工程で自然環境を保全することを念頭に置いた生産活動を行なうことを基本とし、地球環境の更なる向上に努めます。

#### 環境基本方針

- 1, 環境保全に関する法規を遵守するとともに自主的に基準設定をし安全な環境の基で生産活動をします。
- 2, 環境破壊となるCO<sub>2</sub>の排出量の削減、生産時に発生する産業廃棄物の削減、会社全体で使われる上水道の節水に努力します。
- 3, 環境保全を行う目的で全社員の環境教育を実施し、社員が環境保全へ積極的に取り組む活動を奨励します。
- 4, 環境保全についての情報を社内外に対して発信しコミュニケーションを重視した環境づくりをしていきます。
- 5, グリーン購入の推進及び化学物質の適正管理、さらに自らが生産する製品に関する環境配慮に取り組をします。
- 6, この環境方針を公表し関係会社、協力会社への方針の周知など環境保全に努めます。

2012年 7月 1日 改訂  
2006年 12月 1日 作成

大日工業株式会社

社長 川瀬昌之

### Ⅲ 環境目標

環境目標値は、2017年度実績値を基準として策定した。

環境目標項目	目標削減率 単位	基準年度 2017年実績	前年度比	前年度比	前年度比
			今期目標 2018年	2019年	2020年
<b>二酸化炭素排出削減-省エネ推進</b>	%		-1.2%	-0.8%	-1.0%
<b>二酸化炭素総排出量</b>	kg-CO2	332,324	328,361	325,711	322,454
電力量の削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
購入電力量	kwh	646,357	639,893	633,494	627,160
ガソリンの削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
ガソリン購入量	L	1,225	1,212	1,200	1,188
軽油の削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
軽油購入量	L	5,919	5,860	5,801	5,743
<b>廃棄物排出量削減</b>	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
<b>廃棄物の総排出量</b>	kg	2,440	2,416	2,391	2,368
産業廃棄物の削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
引火性廃油の排出量	kg	1,040	1,030	1,019	1,009
産業廃棄物の削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
廃プラスチックの排出量	kg	1,400	1,386	1,372	1,358
<b>排水量削減-節水の徹底</b>	%		±0.0%	±0.0%	±0.0%
<b>水の総排出量</b>	m <sup>3</sup>	1,359	1,359	1,359	1,359
水道水の節水	%		±0.0%	±0.0%	±0.0%
上水排出量	m <sup>3</sup>	1,359	1,359	1,359	1,359
<b>化学物質の削減</b>	%		±0.0%	±0.0%	±0.0%
	kg	423	423	423	423
鉛			±0.0%	±0.0%	±0.0%
共晶はんだ購入量の把握・管理	kg	126	126	126	126
銀			±0.0%	±0.0%	±0.0%
Pbフリーはんだ購入量の把握・管理	kg	291	291	291	291
ビスフェノールA型エポキシ樹脂			±0.0%	±0.0%	±0.0%
接着剤購入量の把握・管理	kg	7	7	7	7
<b>自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮</b>					
品質損(基板破損, 部品破損)	円	¥469,664	¥400,000	¥400,000	¥400,000

\* 二酸化炭素排出係数

購入電力: 0.485 kg-CO2/kWh

29年度提出用より 中部電力

ガソリン: 0.0671kg-CO2/MJ

34.6MJ/L

軽油: 0.0679kg-CO2/MJ

38.2MJ/L

化学物質の削減目標は、共晶製品の受注量を原単位として設定する。



# IV 環境活動計画(2017年10月～2018年3月)

## 1.二酸化炭素排出量の削減

取組目標		活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	評価	
1	電力消費量削減	1	デマンド設定と電力量設定	企画・経理 内田, 望月	気温に応じてデマンド値設定 100kW      80kW      100kW      110kW      115kW      85kW						○
			ピークカット(設備, 照明, 空調)	開発 内田	蛍光灯交換						
		2	不要箇所・設備の電源OFFの徹底	ea委員会	パトロール PC設定確認OK						○
		3	室温の管理と空調温度設定	ea委員会	パトロール      室温20℃以下 IOT導入による温湿度測定装置の試作						○
			グリーンカーテン設置	総務・企画 ea委員会							
		4	エアー漏れ有無の確認	技術 ea委員会	パトロール						○
	進捗結果と評価	数値	24,792	23,314	23,830	27,721	24,988	25,239	○		
2	消費燃料削減	1	社用車使用の集約・削減	配送・総務 長谷川, 望月	ヴィッツを優先的に使用						○
			進捗結果と評価	数値	534	556	380	376	399	533	

## 2.廃棄物排出量の削減

取組目標		活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	評価	
1	廃棄量の削減	1	廃棄量の把握と分別徹底	製造 ea委員会	パトロール 一般ごみにビニール      産廃に一般ごみ      一般ごみに古紙      一般ごみに事業ごみ      一般ごみに古紙						○
			進捗結果と評価	数値	162	162	162	333	333	504	
2	リサイクル量の削減	1	リサイクル量の把握と分別徹底	製造 ea委員会	パトロール						○
3	コピー用紙の使用量削減	1	再利用可否の分別徹底	総務 望月	コピー枚数カウント 裏紙として再利用						○
			社内資料のIOT化(ペーパーレス)	企画 内田							

### 3.上水道量の削減

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	評価
1	上水道使用量の削減	1	漏水有無の確認	技術 ea委員会	パトロール						○
			節水呼びかけによる使用量削減	製造 大川K, 長谷川K	H2W事業部の排水について再利用を検討 H2W事業部興津工場に移設						
			進捗結果と評価	数値	243	0	232	0	215	0	

### 4.化学物質の削減

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	評価
1	化学物質含有材料の購入量	1	はんだ購入/投入/廃棄量の把握	総務・製造 望月, 製造K	Pbフリーはんだの投入 使用,廃棄量の調査						○
			進捗結果と評価	数値	30	26	20	20	82	20	

### 5.自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	評価
1	部品破損による廃棄量削減	1	破損状況と原因の調査・対策	品管・製造 杉山K, 製造K	品質改善プロジェクト						×
				基板破損	¥75,542	¥42,237	¥4,542	¥16,502	¥33,657	¥25,403	
				部品破損	¥0	¥33,588	¥0	¥379	¥0	¥0	
2	生産性改善による稼働時間短縮	1	JIT・小集団活動による改善	大川K, 長谷川K 専務							○
				基板興津稼働時間 基板辻稼働時間 H2稼働時間							
3	環境関連商品の開発	1	環境低負荷商品の開発・販売	開発・営業 内田, 丸山	自社製品の環境負荷削減 シティホテル様へ設置 杉・ヒノキ強度試験合格						○

6.その他

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	評価
1	行事	1	BCP委員会、一斉防災訓練	全社 BCP委員会	BCP委員会 10/19		BCP委員会 12/5		BCP委員会 2/6		○
	教育	1	環境関連の教育・人材育成	ea21委員会 内田	eaリーダー会 10/4		eaリーダー会 12/6		eaリーダー会 2/7		○
		2	エコアクション21取組の教育	ea21委員会 内田	ea委員新メンバーへ 切り替え				勉強会 3/12実施		
		3	環境セミナー・フォーラム参加	ea21委員会			12/8中小企業モノづくり展		ea表彰式 1/22中小企業施策説明会		
その他	1	環境測定	総務 望月		11/27三菱化学物質説明会			環境測定 2/22ガイドライン説明会	2/26	○	

# 環境活動計画(2018年4月～2018年9月)

## 1.二酸化炭素排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	評価	
1 電力消費量削減	1 デマンド設定と電力量設定	企画・経理 内田, 望月	気温に応じてデマンド値設定							×
			95kW	100kW	110kW	135kW	135kW	130kW		
	ピークカット(設備, 照明, 空調)	開発 内田	企画室照明LED化							○
	2 不要箇所・設備の電源OFFの徹底	ea委員会								
	3 室温の管理と空調温度設定	ea委員会	室温28℃以上 5-6月夏服衣替え調整期間							○
		総務・企画 ea委員会	グリーンカーテン設置(ネット・植物の苗) クレマチスを植える アサガオ・オカワカメ 水遣り当番の実施							
4 エアー漏れ有無の確認	技術 ea委員会								○	
	進捗結果と評価	数値	27,255	31,869	38,246	45,267	36,745	33,816	×	
2 消費燃料削減	1 社用車使用の集約・削減	配送・総務 長谷川, 望月	ヴィッツを優先的に使用							○
			数値	501	497	590	579	470	533	

## 2.廃棄物排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	評価	
1 廃棄量の削減	1 廃棄量の把握と分別徹底	製造 ea委員会								×
			数値	504	504	1,554	2,425	2,425	2,596	
2 リサイクル量の削減	1 リサイクル量の把握と分別徹底	製造 ea委員会								○
3 コピー用紙の使用量削減	1 再利用可否の分別徹底	総務 望月								○
		企画 内田	興津工場ホワイトボード 棚入れ表枚数削減							

### 3.上水道量の削減

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	評価
1	上水道使用量の削減	1	漏水有無の確認	技術 ea委員会							○
			節水呼びかけによる使用量削減	製造 大川K, 長谷川K							
		進捗結果と評価		数値	218	0	239	0	210	0	

### 4.化学物質の削減

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	評価
1	化学物質含有材料の購入量	1	はんだ購入/投入/廃棄量の把握	総務・製造 望月, 製造K	Pbフリーはんだの投入 使用,廃棄量の調査						○
			進捗結果と評価		数値	30	26	20	20	82	

### 5.自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	評価
1	部品破損による廃棄量削減	1	破損状況と原因の調査・対策	品管・製造 杉山K, 製造K	品質改善プロジェクト						×
				基板破損	¥15,525	¥172,013	¥13,785	¥26,944	¥30,903	¥14,374	
				部品破損	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
2	生産性改善による稼働時間短縮	1	JIT・小集団活動による改善	大川K, 長谷川K 専務	JIT報告						○
				基板興津稼働時間 基板辻稼働時間 H2稼働時間							
3	環境関連商品の開発	1	環境低負荷商品の開発・販売	開発・営業 内田, 丸山	ははのてHP開設						○

6.その他

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	評価
1	行事	1	BCP委員会、一斉防災訓練	全社 BCP委員会	BCP委員会 4/3		BCP委員会 6/5		BCP委員会 8/7		○
	教育	1	環境関連の教育・人材育成	ea21委員会 内田	eaリーダー会 4/4	5-6月夏服衣替え 調整期間	eaリーダー会 6/9		eaリーダー会 8/1		○
		2	エコアクション21取組の教育	ea21委員会 内田					井上機工 見学 勉強会		
		3	環境セミナー・フォーラム参加	ea21委員会							
その他	1	環境測定	総務 望月					環境測定 8/22		○	

# V 環境目標の実績

環境目標値は、2017年度実績値を基準として策定した。

環境目標項目	単位	基準年度	今期目標	実績	98.2%	削減率
		2017年実績	2018年	2018年	生産高比	達成評価
<b>二酸化炭素排出削減-省エネ推進</b>	%		-1.2%	109.3%	111.2%	+11.2%
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	332,324	328,361	363,082	369,589	×
電力量の削減	%		-1.0%	110.1%	112.1%	+12.1%
購入電力量	kwh	646,357	639,893	711,790	724,546	×
ガソリンの削減	%		-1.0%	85.7%	87.2%	-12.8%
ガソリン購入量	L	1,225	1,212	1,049	1,068	○
軽油の削減	%		-1.0%	100.5%	102.3%	+2.3%
軽油購入量	L	5,919	5,860	5,948	6,055	×
<b>廃棄物排出量削減</b>	%		-1.0%	106.4%	108.3%	+8.3%
廃棄物の総排出量	kg	2,440	2,416	2,596	2,643	×
産業廃棄物の削減	%		-1.0%	81.3%	82.8%	-17.2%
引火性廃油の排出量	kg	1,040	1,030	846	861	○
産業廃棄物の削減	%		-1.0%	125.0%	127.2%	+27.2%
廃プラスチックの排出量	kg	1,400	1,386	1,750	1,781	×
<b>排水量削減-節水の徹底</b>	%		0.0%	99.8%	101.6%	+1.6%
水の総使用量	m <sup>3</sup>	1,359	1,359	1,357	1,381	×
水の使用量削減	%		0.0%	99.8%	101.6%	+1.6%
上水使用量	m <sup>3</sup>	1,359	1,359	1,357	1,381	×
<b>化学物質の削減</b>	%		0.0%	85.2%	86.7%	-13.3%
	kg	423	423	361	367	○
鉛	kg		0.0%	48.5%	49.4%	-50.6%
共晶はんだ購入量の把握・管理	kg	126	126	61	62	○
銀	kg		0.0%	99.7%	101.5%	+1.5%
Pbフリーはんだ購入量の把握・管理	kg	291	291	290	295	×
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	kg		0.0%	141.7%	144.2%	+44.2%
接着剤購入量の把握・管理	kg	7	7	10	10	×
<b>自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮</b>						
品質損(基板破損, 部品破損)	円	¥469,664	0.0%	107.6%	109.5%	+9.5%
			¥400,000	¥505,393	¥514,450	×

\* 二酸化炭素排出係数

購入電力: 0.485 kg-CO2/kWh

ガソリン: 0.0671kg-CO2/MJ

軽油: 0.0679kg-CO2/MJ

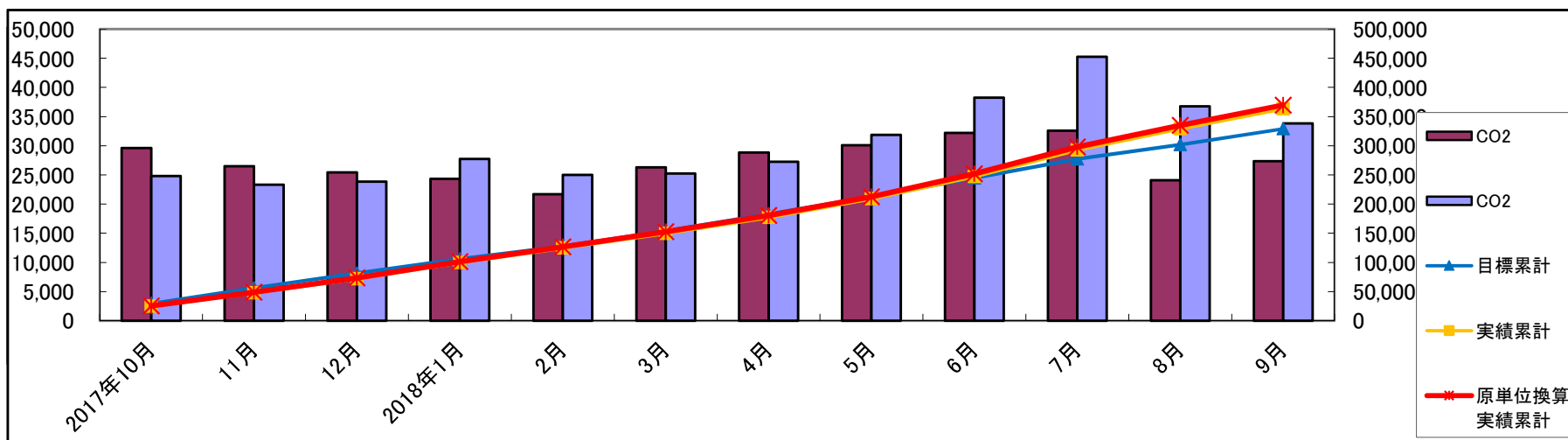
29年度提出用より 中部電力

34.6MJ/L

38.2MJ/L

# VI 環境活動計画の取組結果とその評価

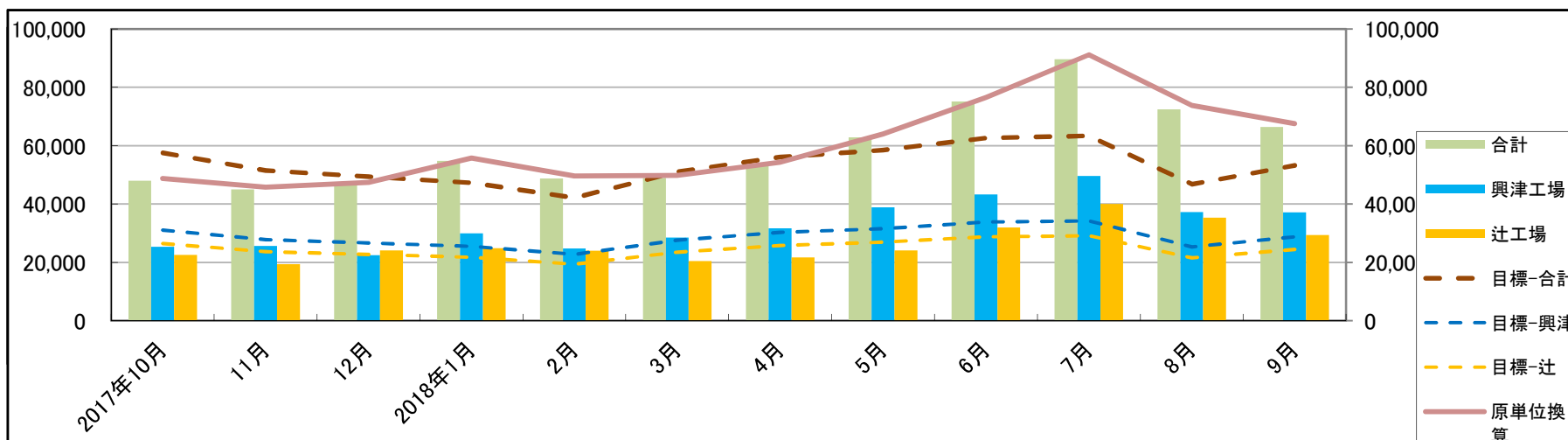
## 1 二酸化炭素排出量の削減



二酸化炭素排出削減		2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	
目標値	CO <sub>2</sub>	29,587	26,473	25,428	24,323	21,687	26,274	28,861	30,086	32,216	32,606	24,086	27,374	329,001	
	電力量	57,545	51,490	49,457	47,307	42,181	51,102	56,133	58,516	62,659	63,417	46,845	53,242	639,893	
	ガソリン	109	98	94	90	80	97	106	111	119	120	89	101	1,212	
	軽油	527	471	453	433	386	468	514	536	574	581	429	488	5,860	
実績値	CO <sub>2</sub>	24,792	23,314	23,830	27,721	24,988	25,239	27,255	31,869	38,246	45,267	36,745	33,816	363,082	
	電力量	47,940	44,968	46,555	54,756	48,775	48,914	53,342	62,883	75,154	89,601	72,483	66,419	711,790	
	ガソリン	68	26	114	81	128	58	36	35	114	133	160	95	1,049	
	軽油	534	556	380	376	399	533	501	497	590	579	470	533	5,948	
目標累計		29,587	56,060	81,488	105,811	127,499	153,773	182,633	212,719	244,935	277,541	301,627	329,001	329,001	
実績累計		24,792	48,105	71,935	99,656	124,644	149,883	177,138	209,007	247,253	292,521	329,266	363,082	363,082	
原単位換算実績累計		25,236	48,968	73,224	101,442	126,878	152,569	180,313	212,753	251,685	297,763	335,167	369,589	369,589	
(省エネルギー)(Kg-CO <sub>2</sub> )														原単位換算 CO <sub>2</sub> 排出量	369,589
														原単位換算 目標達成率	89.0%

取組実績	結果と評価
エコアクション委員会にて月次パトロールを行い、指摘及び是正依頼。 デマンド値を気温に応じて変更。 全PCの省エネ設定。 照明のLED化。 低燃費車両を優先して使用。	目標329,001に対して実績369,589(原単位換算)CO <sub>2</sub> 排出量+11.2%と目標未達だった。 今夏の猛暑と生産量増(売上は減)による稼働時間延長で電力量が大幅に増加した。 ガソリン使用量は現有車両より低燃費の車両を追加し優先的に使用したため大幅に削減できた。

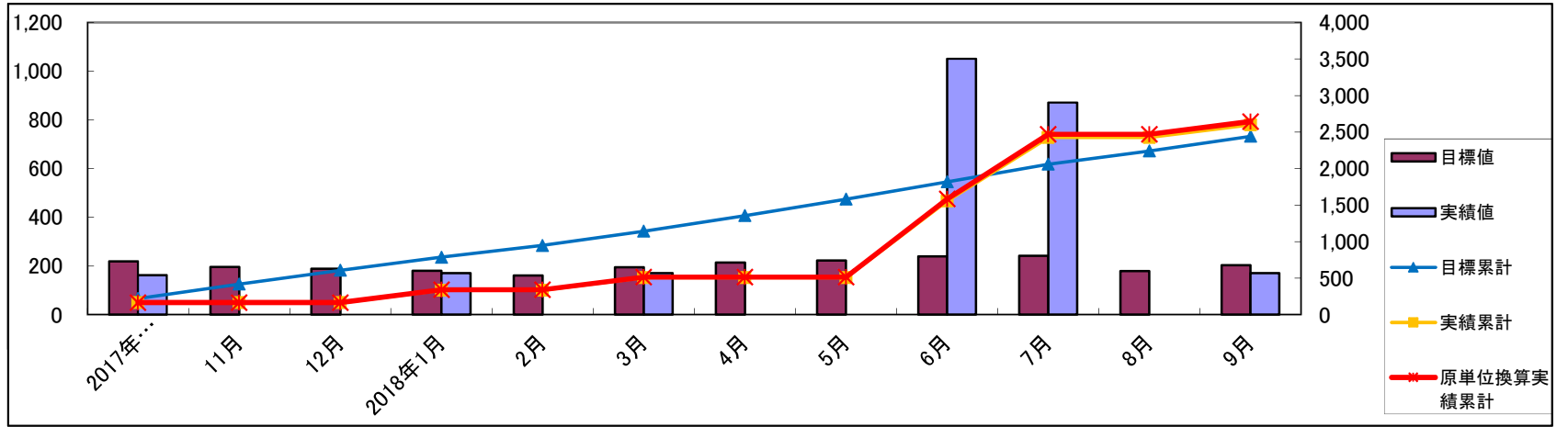
## 電力量の削減



電力量		2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	
目標値	目標-合計	57,545	51,490	49,457	47,307	42,181	51,102	56,133	58,516	62,659	63,417	46,845	53,242	639,893	
	目標-興津	31,074	27,804	26,707	25,546	22,778	27,595	30,312	31,598	33,836	34,245	25,296	28,751	345,542	
	目標-辻	26,471	23,685	22,750	21,761	19,403	23,507	25,821	26,917	28,823	29,172	21,549	24,491	294,351	
実績値	合計	47,940	44,968	46,555	54,756	48,775	48,914	53,342	62,883	75,154	89,601	72,483	66,419	711,790	
	興津工場	25,378	25,577	22,466	29,935	24,743	28,485	31,663	38,829	43,242	49,580	37,213	37,103	394,214	
	辻工場	22,562	19,391	24,089	24,821	24,032	20,429	21,679	24,054	31,912	40,021	35,270	29,316	317,576	
	原単位換算	48,799	45,774	47,389	55,737	49,649	49,791	54,298	64,010	76,501	91,207	73,782	67,609	724,546	
目標累計		57,545	109,035	158,491	205,798	247,980	299,082	355,214	413,730	476,389	539,806	586,652	639,893	639,893	
実績累計		47,940	92,908	139,463	194,219	242,994	291,908	345,250	408,133	483,287	572,888	645,371	711,790	711,790	
(省エネルギー)(Kg-CO <sub>2</sub> )														原単位換算 電力量	724,546
														原単位換算 目標達成率	88.3%



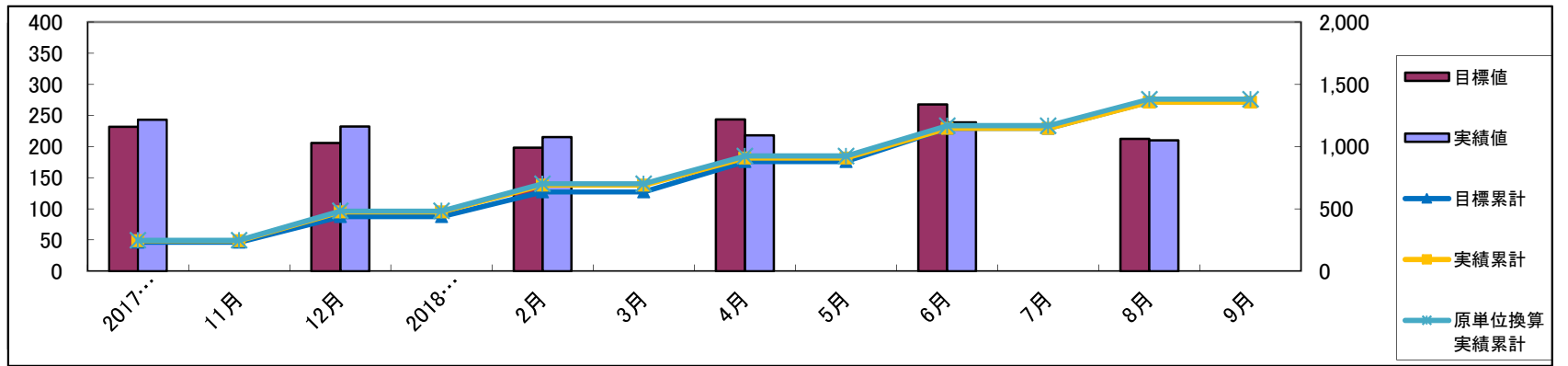
## 2 廃棄物排出量の削減



廃棄物排出量の削減(kg)	2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値	219	196	189	180	161	195	214	223	239	242	179	203	2,440
実績値	162	0	0	171	0	171	0	0	1,050	871	0	171	2,596
目標累計	219	416	604	785	946	1,140	1,354	1,578	1,817	2,058	2,237	2,440	2,440
実績累計	162	162	162	333	333	504	504	504	1,554	2,425	2,425	2,596	2,596
原単位換算実績累計	165	165	165	339	339	513	513	513	1,582	2,468	2,468	2,643	2,643
原単位換算 廃棄物排出量													2,643
原単位換算 目標達成率													92.3%

取組実績	結果と評価
<p>エコアクション委員会にて月次パトロールを行い、分別状況を確認し分別出来ていなかったものを全体屋敷で報告。 リサイクルに回せるものを廃棄物へ混ぜない。</p>	<p>目標2,440に対して実績2,643(原単位換算)、廃棄物発生量+8.3%と目標未達だった。(6月、7月の内容を調査) 生産量の上がり幅に対し廃棄量の上がり幅は少なく、リサイクル量の上がり幅が高くなっていることから、分別は徹底されていることがわかる。</p>

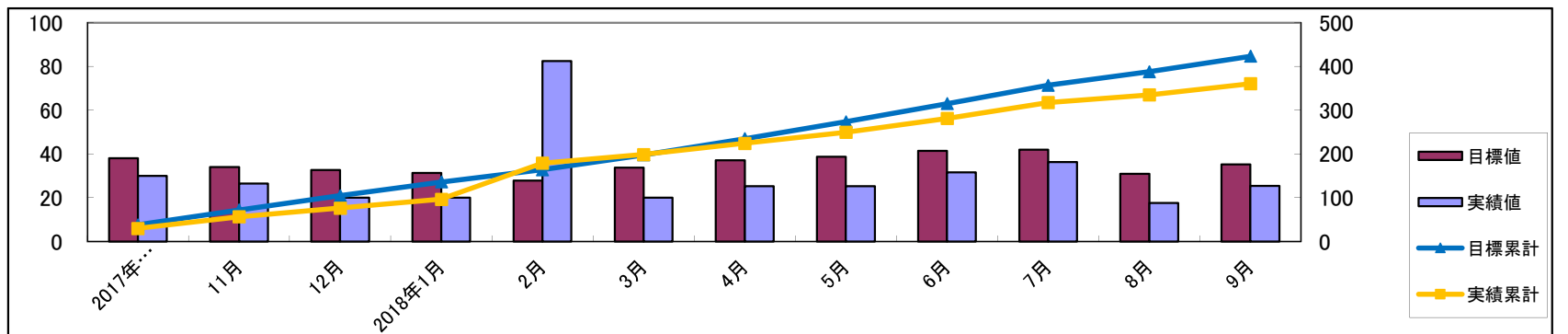
## 3 総排水量の削減



上水道量(m³)	2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値	232	206	206	198	244	244	268	268	213	213	1,359	1,359	
実績値	243	0	232	0	215	0	218	0	239	0	210	1,357	
目標累計	232	437	635	635	879	879	1,147	1,147	1,359	1,359	1,359	1,359	
実績累計	243	243	475	475	690	690	908	908	1,147	1,147	1,357	1,357	
原単位換算実績累計	247	247	484	484	702	702	924	924	1,168	1,168	1,381	1,381	
原単位換算 総排水量													1,381
原単位換算 目標達成率													98.4%

取組実績	結果と評価
<p>トイレの消音装置使用継続。 エコアクション委員会にて月次パトロールを行い、水漏れ・閉め忘れチェック。 配管水漏れ修理。</p>	<p>目標1,359に対して実績1,381(原単位換算)、総排水量+1.6%と目標未達だった。 水素水サーバーの生産・出荷台数が大幅に上がったため、生産に使用する水量も比例して上がった。(前期:49台、今期:124台) 生産後の排水の再利用を検討する。</p>

## 4 化学物質購入量



化学物質購入量	2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値	38	34	33	31	28	34	37	39	41	42	31	35	423
実績値	30	26	20	20	82	20	25	25	32	36	18	25	361
目標累計	38	72	105	136	164	198	235	274	315	357	388	423	423
実績累計	30	57	77	97	179	199	224	250	281	317	335	361	361
原単位換算実績累計	31	58	78	98	182	203	228	254	286	323	341	367	367
原単位換算 化学物質購入量													367
原単位換算 目標達成率													115.3%

取組実績	結果と評価
<p>購入量の把握。 投入量と廃棄量を把握し、異常がないか確認する。 ディスペンサーへの変更トライ。</p>	<p>目標423に対して実績367(原単位換算)、購入量▲13.3%と目標達成した。 購入量はコントロール出来ないため、はんだ槽への投入量と廃棄量を把握し異常が無いかの確認及び、見積もり上の量との比較を行った。</p>

# VII 次年度への取組内容(2018年10月～2019年3月)

## 1.二酸化炭素排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	評価	
1 電力消費量削減	1 デマンド設定と電力量管理	企画・経理 内田, 望月	気温に応じてデマンド値設定							
		開発 内田								
	2 不要箇所・設備の電源OFFの徹底	ea委員会	パトロール							
	3 室温の管理と空調温度設定	ea委員会	パトロール 室温20℃以下							
		総務・企画 ea委員会	グリーンカーテン設置							
	4 エアー漏れ有無の確認	技術 ea委員会	月次パトロール							
進捗結果と評価	数値									
2 消費燃料削減	1 社用車使用の集約・削減	配送・総務 長谷川, 望月	ヴィッツを優先的に使用							
	進捗結果と評価	数値								

## 2.廃棄物排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	評価	
1 廃棄量の削減	1 廃棄量の把握と分別徹底	製造 ea委員会	パトロール							
		数値								
2 リサイクル量の削減	1 リサイクル量の把握と分別徹底	製造 ea委員会	パトロール							
3 コピー用紙の使用量削減	1 再利用可否の分別徹底	総務 望月	コピー枚数カウント 裏紙として再利用							
		企画 内田	社内資料のIOT化(ペーパーレス)							

### 3.上水道量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	評価	
1 上水道使用量の削減	1 漏水有無の確認	技術 ea委員会	パトロール							
	節水呼びかけによる使用量削減	製造 大川K, 長谷川K	H2W事業部の排水について再利用を検討							
	進捗結果と評価	数値								

### 4.化学物質の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	評価	
1 化学物質含有材料の購入量	1 はんだ購入/投入/廃棄量の把握	総務・製造 望月, 製造K								
	進捗結果と評価	数値								

### 5.自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	評価	
1 部品破損による廃棄量削減	1 破損状況と原因の調査・対策	品管・製造 杉山K, 製造K	品質改善プロジェクト							
		基板破損 部品破損								
2 生産性改善による稼働時間短縮	1 JIT・小集団活動による改善	大川K, 長谷川K 専務								
		基板興津稼働時間 基板辻稼働時間 H2稼働時間								
3 環境関連商品の開発	1 環境低負荷商品の開発・販売	開発・営業 内田, 丸山	自社製品の環境負荷削減							

6.その他

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	評価
1	行事	1	BCP委員会、一斉防災訓練	全社 BCP委員会	BCP委員会		BCP委員会		BCP委員会		
	教育	1	環境関連の教育・人材育成	ea21委員会 内田	eaリーダー会		eaリーダー会		eaリーダー会		
		2	エコアクション21取組の教育	ea21委員会 内田	ea委員新メンバーへ 切り替え					勉強会	
		3	環境セミナー・フォーラム参加	ea21委員会				中小企業モノづくり展			
その他	1	環境測定	総務 望月					環境測定			

# 次年度への取組内容(2019年4月～2019年9月)

## 1.二酸化炭素排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2019年4月	2019年5月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月	評価
1 電力消費量削減	1 デマンド設定と電力量管理	企画・経理 内田, 望月							
		開発 内田							
	2 不要箇所・設備の電源OFFの徹底	ea委員会							
	3 室温の管理と空調温度設定	ea委員会	室温28℃以上						
		総務・企画 ea委員会	グリーンカーテン設置(ネット・植物の苗)						
	4 エアー漏れ有無の確認	技術 ea委員会							
	進捗結果と評価	数値							
2 消費燃料削減	1 社用車使用の集約・削減	配送・総務 長谷川, 望月							
		進捗結果と評価	数値						

## 2.廃棄物排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2019年4月	2019年5月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月	評価
1 廃棄量の削減	1 廃棄量の把握と分別徹底	製造 ea委員会							
		数値							
2 リサイクル量の削減	1 リサイクル量の把握と分別徹底	製造 ea委員会							
3 コピー用紙の使用量削減	1 再利用可否の分別徹底	総務 望月							
		企画 内田							
	社内資料のIOT化(ペーパーレス)								

### 3.上水道量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2019年4月	2019年5月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月	評価
1 上水道使用量の削減	1 漏水有無の確認	技術 ea委員会							
	節水呼びかけによる使用量削減	製造 大川K, 長谷川K							
	進捗結果と評価	数値							

### 4.化学物質の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2019年4月	2019年5月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月	評価
1 化学物質含有材料の購入量	1 はんだ購入/投入/廃棄量の把握	総務・製造 望月, 製造K							
	進捗結果と評価	数値							

### 5.自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2019年4月	2019年5月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月	評価
1 部品破損による廃棄量削減	1 破損状況と原因の調査・対策	品管・製造 杉山K, 製造K							
		基板破損 部品破損							
2 生産性改善による稼働時間短縮	1 JIT・小集団活動による改善	大川K, 長谷川K 専務							
		基板興津稼働時間 基板辻稼働時間 H2稼働時間							
3 環境関連商品の開発	1 環境低負荷商品の開発・販売	開発・営業 内田, 丸山							

6.その他

取組目標		活動項目		・推進部門 ・推進担当者	2019年4月	2019年5月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月	評価	
1	行事	1	BCP委員会、一斉防災訓練	全社 BCP委員会	BCP委員会		BCP委員会		BCP委員会			
	教育	1	環境関連の教育・人材育成	ea21委員会 内田	eaリーダー会	5-6月夏服衣替え 調整期間	eaリーダー会	eaリーダー会				
		2	エコアクション21取組の教育	ea21委員会 内田	勉強会							
		3	環境セミナー・フォーラム参加	ea21委員会								
その他	1	環境測定	総務 望月	環境測定								

## Ⅷ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

### 1.環境関連法規等の遵守状況

見直し:2018年9月30日

確認者:内田真一

当社に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法規・条例・規制	適用内容又は規制基準値	備考	届出等確認日	遵守状況
廃棄物処理法	保管施設の表示と保管基準の遵守	表示板(60cmx60cm)	-	○
	収集運搬業者及び処分業者との委託契約	契約書	-	
	委託契約書の保管	5年間	-	
	マニフェストの管理	5年間	-	
	マニフェストの交付状況報告	4/1~6/30	2018年6月26日	
騒音規制法 静岡県生活環境保全条例	適用される騒音基準の遵守	空気圧縮機	-	○
		37kw 1台	2013年3月25日	
		15kw 1台	2007年3月13日	
振動規制法 静岡県生活環境保全条例	適用される振動基準の遵守	圧縮機	-	○
		37kw 1台	2013年3月25日	
		15kw 1台	2011年10月6日	
浄化槽法	浄化槽の水質に関する検査	保守点検(年1回)	2018年1月11日	○
		保守点検(年2回)	2018年5月7日	
		保守点検(年3回)	2018年9月6日	
	浄化槽法定検査	法定検査	2018年7月13日	
	浄化槽の清掃	定期清掃(年1回)	2017年10月19日	
フロン排出抑制法	エアコンの定期点検	簡易点検(年4回)	2017/11, 2018/02 2018/06, 2018/08	○
静岡市産業廃棄物の 適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者の選任	山田洋正	2011/6/20 選任	○
	産業廃棄物処理の委託先の実地確認と その記録の保存	年1回以上の実地確認	2018年6月12日 2018年7月12日	
労働安全衛生法	有機溶剤の安全基準の遵守	安全防具の着用	-	○
	有機溶剤取り扱い作業者の資格取得	健康診断(年2回)	3/2,9 9/5,12	
	産業医による工場環境視察	工場巡視(年3回)	2017年12月7日 2018年3月15日 2018年7月5日	
	通知対象物のSDSの現場掲示	対象職場	-	
環境測定	工場内の環境測定(有機溶剤)	環境測定(年2回)	2018年2月26日 2018年8月22日	○

### 2.訴訟等の有無

周辺住民からの苦情・要望等はありませんでした  
関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

### 3.環境関連法規は、年1回見直します。





### 産業廃棄物の中間処理施設

種類	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、ばいじん、燃えがら、銻さい、動植物性残さ、廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、特定有害汚泥(カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物)、特定有害廃酸(カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物)、特定有害廃アルカリ(カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物) 特定有害廃アルカリ(1,4-ジオキサン)、特定有害廃酸(1,4-ジオキサン)		
中間処理の方法	混合 破碎 圧縮 分級 凝集沈殿 中和		
管理者名	静和ケミカルサービス株式会社 代表取締役 和波剛	連絡先	054(266)3210

### 産業廃棄物の中間処理施設

廃棄物の処理	廃酸、廃アルカリ、廃油、汚泥、引火性廃油、特定有害廃アルカリ(1,4-ジオキサン)、 特定有害汚泥(1,4-ジオキサン)、特定有害廃酸(1,4-ジオキサン) 特定有害廃油(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、ベンゼン)		
中間処理の方法	混合エマルジョン燃料化(燃料製造処分)		
管理者名	静和ケミカルサービス(株) 代表取締役 和波剛	連絡先	054(266)3210

<b>産業廃棄物中間処理施設</b>	設置者名称	有限会社 エーシービー物流	
	施設の場所	静岡市清水区山原831-7 TEL 054-364-3238	
	処理方法	破砕処分	圧縮処分
	廃棄物の種類	廃プラスチック類、金属くず ガラスくず及び陶磁器くず、がれき類 紙くず、木くず、動植物性残さ	廃プラスチック類 紙くず 木くず
	許可番号	第062 21036958号	
	許可有効期間	平成28年2月6日～平成33年2月5日	



# 区代表者による全体評価と見直しの結果

山田 洋正

2018年11月30日

(活動期間 2017年10月 ~ 2018年9月)

	項目		確認：(必要に応じて評価・コメント記載)	記入
				<input type="checkbox"/> 代表者 <input checked="" type="checkbox"/> 環境管理責任者
1.見直し関連情報	1	EA21文書	■	: 2017年度版への対応を早急に進める。Ea委員会への展開も行う。
	2	環境目標及び目標達成状況	■	: 目標設定の根拠を明確にする。
	3	環境活動計画及び取組実施状況	■	: 活動の実施状況に写真も載せる。
	4	環境関連法要求一覧及び遵守状況	■	:
	5	外部コミュニケーション・対応記録	■	:
	6	問題点の是正・予防処置の実施状況	■	:
	7	取引先、業界、関係行政機関その他の外部動向	■	:
	8	その他(興津、辻各工場での取組)	■	: 両工場の委員会活動をもっと社内にPRし、全社活動へつなげる。
2.代表者による 全体評価・ 見直し指示	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、 環境への取組の適切性等)		負荷増に追われ環境活動が局所的になっている。組織に沿って個々の活動、部署の活動、全社の取組を明確にして活動実績も見えるようにする必要がある。 環境と経営の紐付けを強くするため、IoTを活用して生産改善や提案も合わせていく。	
	見直し項目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境方針	有 ・ <input type="radio"/> 無	
	2	環境目標・計画	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	負荷変動と外環境(猛暑)に対応して目標・計画を見直す必要がある。年2回か4回確認すること。
	3	環境活動計画・取組項目	有 ・ <input type="radio"/> 無	
	4	環境に関する組織	有 ・ <input type="radio"/> 無	
	5	その他のシステム要素	有 ・ <input type="radio"/> 無	
	6	その他(外部への対応等)	有 ・ <input type="radio"/> 無	